防災情報連動型コンテンツ配信パッケージ EqCare

防災情報連動型コンテンツ配信パッケージ EqCare は、緊急地震速報や津波警報などの防災関連の情報をクラウド上のサーバに蓄積し、インターネット経由で提供します。また、インターネット経由でデジタルサイネージを配信し、表示することができます。 利用用途に応じた 2種類(Type-G および Type-D)の提供形態を用意しています。

Type-G は、様々な防災情報を push配信(Websocket)または pull取得(REST)を行う Web API を提供します。主に情報を発信する企業(サイネージ業者等)向けのパッケージで、利用したい企業の配信システムに組み込めるようなデータ(json形式)を提供します。 ※Type-G は、トライアル利用が可能ですので、お気軽にご相談ください。

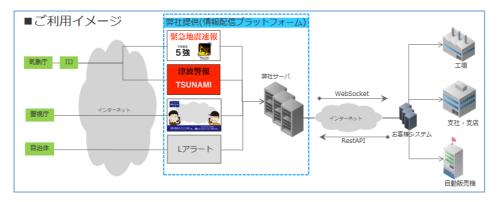
Type-D は、防災情報配信およびデジタルサイネージを組み合わせて、データ受信用のセットトップボックスと共に提供します。主にデジタルサイネージで「オリジナルコンテンツを配信したい」や「安く始めてみたい」というエンドユーザ向けのパッケージで、インターネット回線およびディスプレイ(モニタ)をご用意いただければ利用可能となります。

主な特長

Type-G

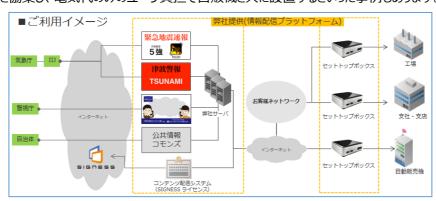
- 1. 情報の発信元との個別の契約や調整を省くことができ、開発スタートまでの期間を短縮できます。
- 2. 情報の発信元およびフォーマットの異なる様々な防災情報(緊急地震速報、Lアラート、メールけいしちょう等)をインターネットで利用しやすいjson形式に変換して提供します。それにより開発期間の短縮や開発コストの削減につながります。
- 3. 既にデジタルサイネージなどの配信用ネットワークをお持ちの企業に付加価値として、防災情報をアドオン提供することができます。
- 4. 詳細はこちらをご確認ください。

開発用ドキュメントサイト: https://doc01.pf.iij-engineering.co.jp/pub/sdkdoc/



Type-D

- 1. 防災情報とデジタルサイネージを組み合わせた提供形態は、今のところ市場にはあまりありません。 ※デジタルサイネージは株式会社ACCESSの「クラウド型デジタルサイネージ SIGNESS Iを利用しています。
- 2. IIJモバイルを選択した場合は設置場所を選ばない利用が可能となり、回線工事は不要となります。 ※電源が確保できること。
 - ※配信したいコンテンツが動画主体の場合はフレッツ光(IIJ bf/lf)などの回線を検討すること。
- 3. 自販機メーカーと協業し、電気代のみのユーザ負担で自販機と共に設置するといった事例もあります。



III Engineering

Type-G ご利用料金

項目名	料金
初期費用	¥50,000
月額費用	¥30,000∼ ∗1

※1 お申込みいただく内容により、月額費用は変動します。詳細につきましては、 お問い合わせください。

Type-G 利用開始までの流れ

■導入の流れ



Type-D ご利用料金

項目名	料金
初期費用	¥85,000
月額費用	¥8,500 %2

※2 弊社からレンタルされる受信端末に接続する、ディスプレイ(モニタ)およびネットワーク環境は お客様にてご用意いただきます。

Type-D 利用開始までの流れ

■導入の流れ



サービスに関するお問い合わせ

